

11月のクラフトサークルの定例会は干支づくりでした。
今回は丑。沢山の丑ができました。



見本です。ビニールの紐でできた丑



木を使った丑

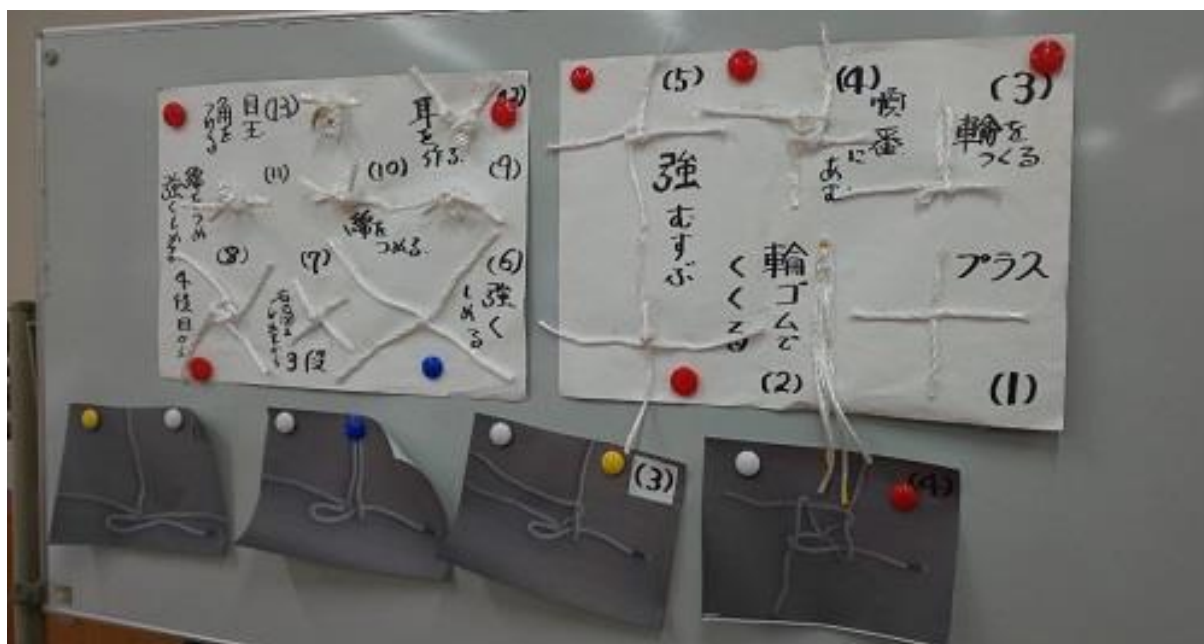


クラフトメンバーのお父様で折り紙作家の方が作った見本の丑です。

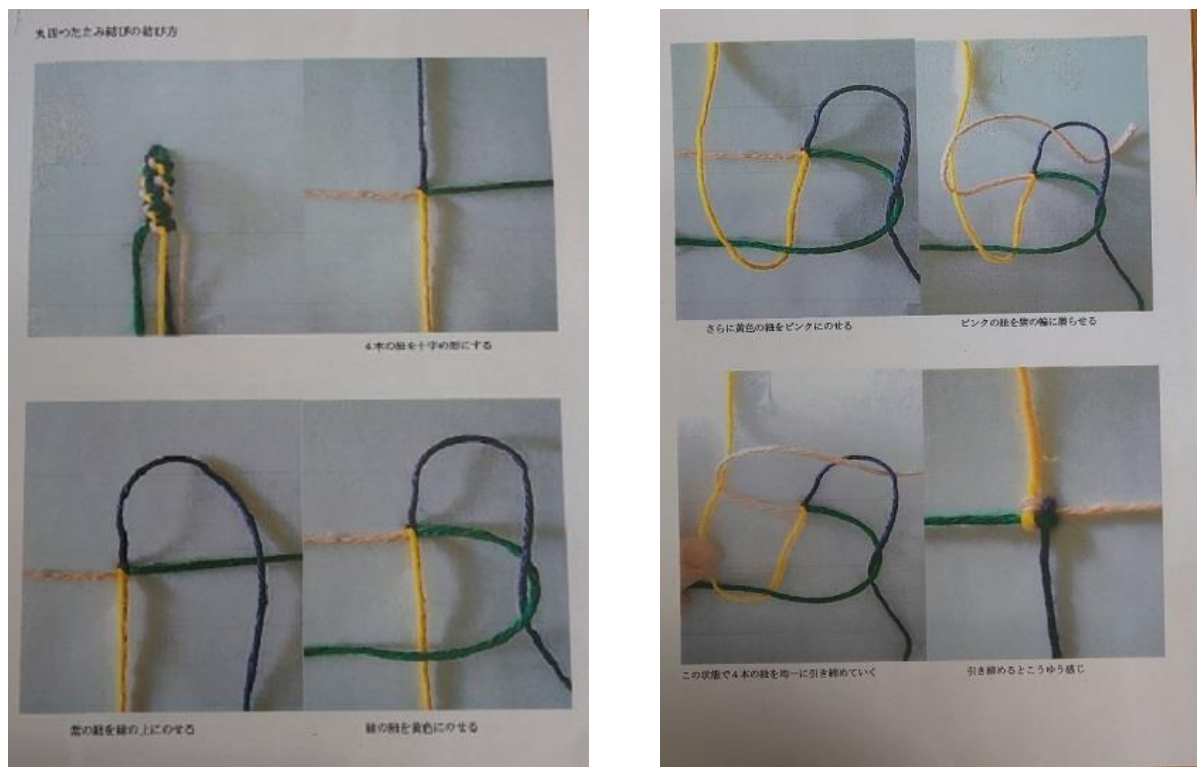
動画のQRコードも持って来てくれました。皆家で作れるようにしてくれていました。



さあ皆にわかるように見本をホワイトボードにはりつけました。



他にもわかりやすいように紐の色を変えて編んだ写真を使った資料もお持ちくださった方もいました。

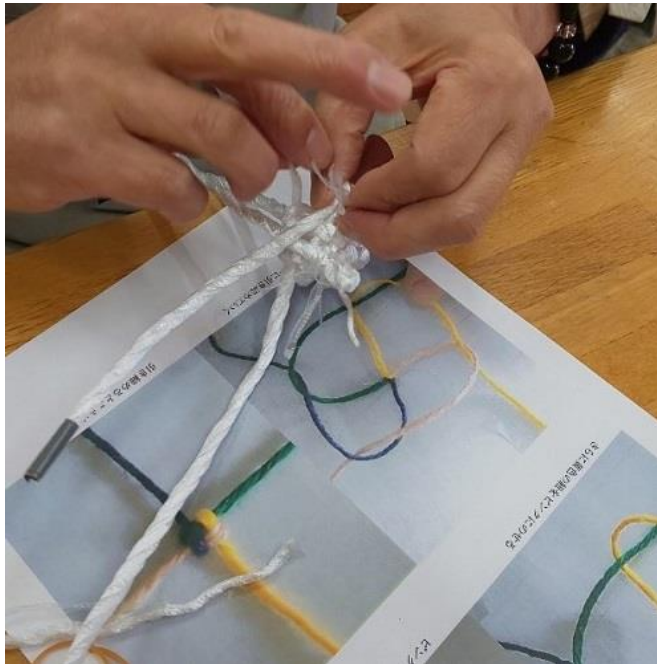


この編み方を3段ほどして綿を詰めて2段編んで、今度は4本のうち2本を輪にして根元をくくって耳にして、また2段ほど編んで4本を縛ってボンドで留めます。そして木の枝で作った角をつけて目、鼻になる種とかをつけてできあがり。

3段ほど編んで穴を少し大きくして綿を詰めるところです



これは耳をつくる場所ですね。耳の根元になるところを括るのは誰かに手伝ってもらほうが楽ですよ。



耳を作った後2段ほど編んでしばめます。



これは木の枝の先をこそいで細くとがらせています。



とがらせた角が付きましたね。



さあこれで台に飾りつけて出来上がり。
これ他の作品と並べてないからわかりにくいけど他の作品より大きいです。
この方もいつも凝った作品を作ります。



こんな可愛い作品を作った方は今年の新サークル員の方でした。



続々と作品ができてきました。台が違うと違った作品のなりますね。あら！この丑たちは鼻輪がついています。



さあ皆さんできてきたら二つ目の作品に取りかかりだしました。今度は木を使った作品です。



顔になるところから作っています。



なたに、のこぎり、小刀、金槌と道具が沢山できました。



切った断面を電気やすりのサンダーで断面を綺麗にしています。



作品ができてきました。





こんな可愛い丑もできてきました。後ろの尻尾も可愛いです耳や尻尾は綿のがくを使っています。



これで来年の準備の一つができました。来月はしめ縄づくりです。一年早いんですね。皆さんも身近な材料で色々作ってみてください。